



シリーズ：休日・夜間に救急受診 その前に…Vol.8

## 虫刺症について

虫刺されが多い季節になりました。今回は様々な虫刺されについての解説と予防、対策です。

### 虫刺症とは

いわゆる「虫刺され」のことですが、皮膚のアレルギー反応は体質により症状に個人差があります。予防が大切ですので、野外へ出る時は、紫外線対策と兼ねて肌を露出しないようにしましょう。なお蚊刺過敏症は、蚊に刺された所が水ぶくれになり、高熱やリンパ節が腫れたりします。最近EBウイルスの関与が言われています。

### ムカデ

手袋や靴に潜んでいることがあります。噛まれた場合、応急処置として冷やしてください。解毒剤はありません。指や足は数日間パンパンに腫れることが多いので、しばらく安静と冷却が必要です。

### 蜂

なにより刺されないよう予防が大事です。むやみに巣に近づいたり刺激しないようにしましょう。刺されたら安全な場所に移動し、安静にして局所を冷やしてください。ちなみにおしっこ（アンモニア）をかけても意味がありません。2回目以降に刺され

た場合、アレルギー反応が加わり、時に蕁麻疹や気分不良、吐き気、ひどい場合には呼吸困難、血圧低下などの重篤な症状（アナフィラキシーショック）を起こす場合がありますので、刺された後最低30分は要注意です。こういった症状が出れば、すぐ病院を受診してください。

### 毛虫

庭の手入れの時には、ツバキやサザンカにつくチャドクガの幼虫に注意しましょう。直接触ってなくても、毛が風で飛んで衣服の中に入ってきます。毒針毛が皮膚に触れ、アレルギー反応で赤いぶつぶつと強いかゆみが出ます。

### ノミ、ダニ

イエダニはネズミに寄生します。したがって対策は室内のダニ対策と天井を走り回るネズミの駆除が必要です。ネコノミはノラネコや犬の体に寄生します。足元から飛びついて吸血します。

### ブユ、ブヨ、ブト

野外レジャーの際に露出部、特にすねを刺されます。半日くらいして赤く腫れてかゆみが出ます。

### シラミ

ケジラミとアタマジラミがあります。毛に卵を産みます。虫や卵は目でみえますので、発見したら薬局でスミスリンパウダー、シャンプーを買って治療をしてください（病院では処方できません）。

市立長浜病院皮膚科  
岸田 昌之 先生

## 「検診における目の検査」



市立長浜病院  
眼科

白木 幸彦 先生

健康診断などで目の写真を撮ることがあります。目で困っていないのに写真を撮る必要はあるのかと不思議に思った人はいらっしゃるかもしれません。確かにご自身が気づかないうちに進行してし

まうような緑内障や糖尿病網膜症などの目の病気を目の写真から見つけることも目的ですが、それだけではありません。

目の写真に映っているのは目の奥の神経とそこに分布する血管です。この血管を見ることが目の写真を撮るもうひとつの目的です。動脈硬化という言葉をお聞きになったことがあると思いますが、それは高血圧などで血管が固く、狭くなっていくことです。動脈硬化が進むと脳梗塞や心筋梗塞の原因となりますので、どれだけ進んでいるか調べるのが重要です。しかし体の中の血管を直接見ることができませんので、目の写真に写る血管をみてどれだけ動脈硬化が進んでいるのかを判定しているのです。

今後、目の症状がなくても目の定期検診を受けてみてください。

## お知らせ

話し合ってみませんか？「身近な人権」啓発資料のご紹介

人権ってなあに



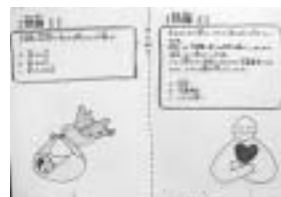
学校が夏休みに入り、街に子ども達の元気な声が響くころ、子どもをねらった犯罪や事故の増加が懸念されます。人と人のつながりが希薄化している今、家庭や地域で子どもたちとふれあう機会をもちながら、あらためて命や人権の大切さについて考えてみませんか？主体的に『人権』について学び、人権意識を深めていただく手法として、啓発資料を利用した学習をおすすめしています。

◆子ども会の行事で、人権について学習したいのだけれど、楽しく学べる資料はないかな？

◆「いろいろな人権問題がある中で、最近特に課題となっていることは何だろうか？」

このようなご要望やご意見に応じて、次の啓発資料を用意しています。地域や各種団体等の人権学習会で、話し合いの材料として、ぜひご活用ください。なお、資料をご希望の方は左記へご連絡ください。

問 人権施策推進課  
(☎) 6560 (FAX) 6013



### ①マンガで考えよう そうなんだ！人権

「人権」というと何だか難しいイメージはありませんか？この冊子では、今、どのようなことが主な人権問題として取り組まれているのかを、マンガでわかりやすく紹介しています。（小学生～大人向き）

財団法人 人権教育啓発推進センター2007年発行



### ②じんけんクイズ

Q. 赤ちゃんも子どもも大人も、おじいちゃんもおばあちゃんも、日本に暮らす人も外国に暮らす人も、地球に暮らす人みんなが、それぞれひとつだけ持っている大切なもの、これなんだ？

このようなクイズが8問。子どもから大人まで、みんなで一緒に考えながら楽しく学びましょう。（クイズの答えは、23ページに）



## ～虐待を見逃さないで～

児童虐待は、子どもの人権を著しく侵害するもので、「こころ」と「からだ」に大きな傷を残し、子どもの将来に大きく影響します。『もしや虐待では』と思ったら、長浜市家庭児童相談室か次の子ども家庭相談センターに必ず連絡してください。

### 【連絡先】

- ★子育て支援課 家庭児童相談室 ☎65-6544
- ★中央子ども家庭相談センター ☎077-562-1121
- ★彦根子ども家庭相談センター ☎0749-24-3741
- ★虐待ホットライン（24時間対応） ☎077-562-8996

### ～オレンジリボンとは～

児童虐待の現状を広く知らせ、子どもを虐待から守り、虐待を受けた子どもが幸福になれるように、という気持ちがかめられています。



はーとふるフェスタ男と女のパートナーフォーラム

今すぐできる！夢をかなえる方程式  
～自分も家庭も地域も仕事も～

「一度きりの人生、自分らしく輝いていきたい。そんな願いをかなえるために、発想の達人：黒田クロさんから、笑いとともに「夢をかなえる方程式」をお話いただきます。

・とき：9月5日（土）  
13:30～15:30

・ところ：長浜市民交流センター ふれあいホール（地福寺町）

・講演：「今すぐできる！夢をかなえる方程式～自分も家庭も地域も仕事も～」

・講師：黒田クロさん（漫画家・イラストレーター）

・その他：入場無料（要申込）、託児（要申込）  
手話通訳・要約筆記あり



問 人権施策推進課  
(☎) 6560、FAX(☎) 6013